

京都市外郭団体中期経営計画

(公財)京都市森林文化協会	中期経営計画 (平成30年度～平成32年度)
---------------	---------------------------

基本事項			
所管局課	産業観光局 農林振興室林業振興課	本市出えん金	50,000 千円
基本財産／資本金	50,000 千円	本市出えん率	100 %

1 「外郭団体のあり方の抜本的な見直し」における「今後の方向性」			
当欄では、「外郭団体のあり方の抜本的な見直し」において、外郭団体としての位置づけを「存続」するか、外郭団体としての位置づけを外れて「自律化」「解散」するかのいずれの方向性を決定したかを記載している。			
方向性	自律化	目標年度	平成32年度
本市の出えん率引下げに向けた実施計画			
	H30	H31	H32
取組内容	自律化手法の原案策定	宿泊休養施設・案内休憩所改修に伴う基本財産の取崩し	基本財産への自己出資による自律化

2 今後取組を進めるうえでの「基本的方針」	
当欄では、「今後の方向性」の実現に向けて、各団体が業務面、財務面、組織面及びその他の各分野ごとに取り組むべき課題等について記載している。	
業務面	公益財団法人として掲げる森づくり事業や森林体験支援事業，地域資源を有効活用したイベント事業を拡充強化し，公益目的事業をより一層推進する。さらに，宿泊休養施設をはじめ，各施設を公益目的事業と一体的に，管理，運営することによって，収益目的事業の多様化と活発化を図る。
財務面	宿泊休養施設等の改修後の自己資金積立に必要な資金確保等を目指し，基本方針の業務面で示した公益目的事業及び収益目的事業の両事業における事業展開によって，増益を図る。
組織面	公益目的事業の専門性を踏まえた実行体制の強化と人材の育成を図るとともに，公益目的事業及び収益目的事業の両事業の運営状況に合わせた適切な職員配置を行う。
その他	

京都市外郭団体中期経営計画

(公財)京都市森林文化協会	中期経営計画 (平成30年度～平成32年度)
---------------	---------------------------

3 基本的方針を実現するための具体的取組(3年間の計画期間中における具体的取組)

- ① 「基本的方針」を実現するための具体的な取組を記載する。
- ② 取組ごとに、各年度の目標となる指標及び目標値を設定する。
- ③ 計画期間の最終年度(平成32年度)の目標値が中期経営計画全体の目標値となる。

(1)業務に関する取組

目標1「山村都市交流の森利用者の拡大」

取組内容	京都市北部山間地域の豊かな自然や山村文化を積極的に活用し、都市住民へ魅力を発信するとともに、開設から20年近くが経過した主要施設のリノベーションに取り組み、利用者のニーズに合致した施設の改修・再整備を行うことで、山村都市交流の森の利用者を拡大させる。					
○指標1	山村都市交流の森入園者数					
採用理由	山村都市交流の森エリア全体の入園者数は山村都市交流の森の利用者数を表す指標の一つとして考えられるため。					
目標値	H28(実績)	H29(見込)	H30(目標)	H31(目標)	H32(目標)	(単位：人)
	37,618	36,000	38,000	40,000	41,000	
実現方法	<ul style="list-style-type: none"> ・SNS等を活用した情報発信の充実 ・案内休憩所のビジターセンターとしての活用 					
○指標2	宿泊施設利用者数					
採用理由	宿泊施設は収益施設の主要施設であり、その利用者数は山村都市交流の森の利用者数を表す指標であるため。					
目標値	H28(実績)	H29(見込)	H30(目標)	H31(目標)	H32(目標)	(単位：人)
	9,960	9,000	9,500	10,000	11,000	
実現方法	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の大規模改修 ・魅力的な宿泊プランの充実 ・外国人観光客向けのPRと受入れ体制の整備 					

目標2「地域資源を生かしたイベント事業の強化」

取組内容	「京都丹波高原国定公園」の指定、樹高日本一の「花背の三本杉」や高層湿原「八丁平」など、地域資源を生かしたトレッキング・自然観察会を中心としたイベント事業を積極的に展開する。					
○指標	イベント参加者数					
採用理由	イベント参加者数はイベント事業の実態を示す最も代表的な指標であると考えられるため。					
目標値	H28(実績)	H29(見込)	H30(目標)	H31(目標)	H32(目標)	(単位：人)
	2,524	1,800	2,000	2,200	2,500	
実現方法	トレッキング等のイベントの開催数を増やすとともに、団体等の要望に応じて個別のガイドツアー等を開催する。					

京都市外郭団体中期経営計画

(公財)京都市森林文化協会	中期経営計画 (平成30年度～平成32年度)
---------------	---------------------------

(2)財務に関する取組

目標「経営の安定化」						
取組内容	<p>公益財団法人としての基準を満たしながら事業を充実させ、増益を図り、安定した経営を継続し、自律化に必要な資金を準備する。また、自律化と並行して実施する施設改修について、具体的な改修計画を策定し、順次改修を進める。</p>					
○指標	一般正味財産期末残高					
目標値	H28(実績)	H29(見込)	H30(目標)	H31(目標)	H32(目標)	(単位：千円)
	26,050	30,000	34,000	37,000	40,000	

(3)組織に関する取組

目標「職員研修の充実」						
取組内容	<p>京都市等が実施する研修会への参加と全職員への伝達研修と併せて、森林文化に係るインストラクターとしての資質向上や宿泊者及びイベント参加者への対応において必要な知識・資格の習得に努める。</p> <p>また、職員は技術の習得と視野の拡大を図るため、年間を通じて固定した業務に就くのではなく、季節や業務の繁閑、技能の程度に応じて、臨機応変に配置換えを行うものとする。</p>					
○指標	研修への参加					
目標値	H28(実績)	H29(見込)	H30(目標)	H31(目標)	H32(目標)	(単位：回)
	2	3	3	3	3	

4 中期経営計画に対する意見

団体が作成した中期経営計画に対する、所管局の意見を記入します。	
所管局	<p>平成32年度までの自律化に対し、自主的に方策が立てられているとともに、施設の改修計画も現在作成中であることや新たな事業展開により自律化に必要な資金調達を行っていくことは評価ができる。</p> <p>施設のリノベーションと地域資源等を最大限に活かした、魅力的な事業等の展開によって、利用者の拡大と経営の安定化を図り、組織の自律化に繋げていくようにされたい。</p>